平成26年度

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	全学科 2年	科目コード	27000221
科目名	日本史　Japanese History				
担当教員	二星　潤				
単位数（時間数）	必修　通年　2単位　（60時間）	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の目的と概要	日本の歴史の展開を諸資料に基づき，総合的に考察することにより，歴史的思考力を培う．				
先修科目	世界史				
後修科目	現代社会				
備考					

	授業項目	時間	内容
1	日本史の学び方	2	日本史を学ぶ目的を理解する．
2	古代①縄文文化と弥生文化	2	縄文文化・弥生文化の社会を理解する．
3	古代②古墳とヤマト政権	2	古墳の変容からヤマト政権の成立をとらえる．
4	古代③飛鳥の朝廷	2	朝廷の政権運営や大陸との交流を知る．
5	古代④平城京の時代	2	律令に基づく統治体制を理解する．
6	古代⑤平安朝廷	2	律令による統治体制の変質を考察する．
7	古代⑥摂関政治	2	摂関政治の成立過程とその影響を理解する．
	前期中間試験		
8	古代⑦武士の成長	2	武士の成長と進出過程についておさえる．
9	中世①院政と平氏	2	院政と平氏政権の特性を知る．
10	中世②鎌倉幕府	2	鎌倉幕府の成長過程を理解する．
11	中世③蒙古襲来	2	蒙古襲来が日本社会に与えた影響を理解する．
12	中世④室町幕府	2	室町幕府の機構の確立について知る．
13	中世⑤戦国大名	2	戦国期の日本の多様性を考察する．
14	中世⑥中世の文化	2	中世の文化の特徴を理解する．
15	近世①織豊政権	2	織豊政権の政策の特色を理解する．
	前期期末試験		
16	近世②幕藩体制の成立	2	幕藩体制の構造を多角的に考察する．
17	近世③鎖国	2	鎖国までの過程とその影響を理解する．
18	近世④経済の発展	2	諸産業の展開や社会的役割を理解する．
19	近世⑤元禄文化	2	経済の発展と町人文化の形成の関連をとらえる．
20	近世⑥幕藩体制の動揺	2	幕府や諸藩が行った改革の意義を考察する．
21	近世⑦江戸後期の文化	2	文化における近代化の芽生えを考察する．
22	近代①開国と幕末の動乱	2	国際環境の変化と開国までの過程を理解する．
	後期中間試験		
23	近代②明治維新	2	明治政府が中央集権体制を構築する過程を考察する．
24	近代③立憲国家の成立	2	近代国家の基盤が形成されていく過程を理解する．
25	近代④日清・日露戦争	2	戦争に至る経緯や経過，影響を知る．
26	近代⑤近代産業の発展	2	産業革命や近代産業の発展を理解する．
27	近代⑥近代の文化	2	近代文化の特色について理解する．
28	近代⑦15年戦争	2	戦争が日本社会に及ぼした影響について考察する．
29	近代⑧高度経済成長	2	経済の国際化と技術革新を理解する．
30	まとめ	2	日本史と現代社会の関係について考える．
	学年末試験		

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	授業の内容と教科書や副教材の情報を関連づけて理解できること．日本史の基本的な知識を理解していること．これらにより，学習・教育目標の（A-1）の達成とする．
成績評価	前期・後期とも，中間試験（40%）・期末試験（40%），平常点（20%）で（A-1）を評価し，6割以上の得点で合格とする．平常点は，課題レポート等によって評価する．
教材	教科書：『詳説日本史B』（山川出版社） 副教材：『最新日本史図表』（第一学習社）

オフィスアワー	月曜日 16:00 ～ 17:00，管理・一般科棟3F西　二星潤教員室